

—「人は共に生きるべし」の根源原理からの政治社会経済—

先進国の思想宗教と政治経済社会は逆さまと言えれば狂気とみなされるだろう！。
だが事実は小説を遥か遥かに超えているのだ！！。その事を以下で皆に明かそうでないか。

皆が同じだと言うだけで疑問にしない。まず注意深く現代生活をよく疑って見なければ成らない。
捨てるに困る程に小物生活用品で溢れてる。人工建造物は豪華になった。人も格好は良い。
だがその為に失った物の方が多い。目に見えない事はわかりにくい。空気汚染で肺癌死が1位、
グルメブ-ムで糖尿病は医療費総額の1/3！、だが日本はカロリー自給率40%、先進国では稀な
低値。通勤、仕事のきつさと雇用環境の激変を思い知るだろう。家庭を持てば住宅ローンの重さと
子供教育費の高さ、出来上がると人生週末という次第。散々働いた拳句がああの年金の沙汰。
片方で豪華絢爛生活、他方では過去日本に無い家なし人、犯罪は量質双方で最悪化！

過去の日本は外見身なりは貧しかったが自然は汚染なく、人心は穏やか、水と安全はタダだった。
みんな逆立ちしてるでないか？！。常識を逆転すれば普通は狂気の沙汰になる。
だが正解は”な何と”逆転してるのだ！！。その事を以下で皆に明かそう。

(1)神仏存在は本物！〈筆者に所属宗教団体なし、本業は物理学者〉。

証明は論理学における矛盾崩壊定理による。Aと言う現象とその否定現象 nA が同時に実現する事を矛盾と言う。もし矛盾実現になると何でも可能(=全知全能)がどんな論理学書にもある。物質世界では槍が盾を突き破り、かつ同時に破れないが同時に見える事は無いの常識。所が物理真空世界では世界公認事実の真空偏極反応と言う無から有が生まれる矛盾実現がある。
☞：真空偏極は正式にも dipole ghost ($0 = a^+ \cdots a^-$) とも言う。その心は $0 = +1$ (肯定) -1 (否定)。

(2)”創造神は天使たちにアダムを拝せよと命じたとき、皆ひざまずいたがサタンのみ拒絶、神の叱責に「私のほうがあんな者より上等です。貴方は私を火で作り、彼らは泥で作ったではありませんか」と言う。神は怒り、サタンは天国墜落命を受ける。彼は(復活の日)まで猶予を願うと許される。「おかげでとんだ横道に迷い込んでしまった。その仕返しに神の真っ直ぐな道の途中で人間どもを待ち伏せし、前後左右から襲いかかり、大部分は(神への)感謝の気持ちなどすっかり忘れてしましましょう」 ……コラーン(上)p204、—(井筒訳の筆者要約、岩波)、

上記啓示には一つの謎解きがある。地上地獄で横道に迷った出遅れ者が待ち伏せできるか？。本当は後追い攻撃で人類を侵略。しかも前後左右のあらゆる騙しの手立てで人を呪う。サタンは逆さまを述べてるのだ。では上記啓示での神の真意とは何か？。

(3)皆が上記の神真意を悟ったならば世界逆転は正常回復。⇒ 新規政治経済社会へ

(4)因みに仏教の般若心経と法華経でも次の指摘がある。

般若心経：逆転夢想の世俗を忌避して悟りを求める(遠離一切顛倒夢想究竟涅槃)。

法華経：仏の悟りは最も類稀で理解しがたい法(不須復説。所以者何。仏所成就=不可知)、…、
…、だから全てが平等に結ばれている(如是本末究竟等)……統計数学の不偏推定。

詳細は次の URL=<http://music.geocities.jp/sqkh5981g/>